

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 毎月最終例会 18:00
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 和田正敏
 幹事 田部井良和
 会報・雑誌委員長 宮尾紘司

No.40

ロータリー2000：活動は一堅実、信望、持続

ROTARY 2000：ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

1999～2000年度 RI会長 カルロ・ラビッツァ

きょうの例会

第854回 平成12年 5月30日(火)

友愛の日 18:00～19:00

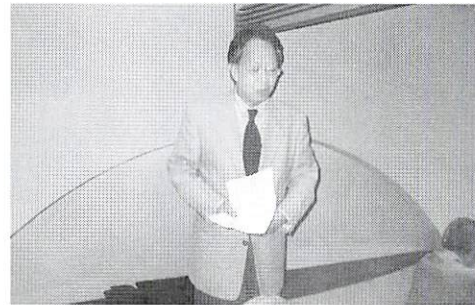
先週の記録

第853回 平成12年 5月19日(金) 雨

春季家族会

(コーラスライン観劇) 於：愛知厚生年金ホール

和田会長挨拶



今年度の家族会は、当初の予定から二転三転してしまいました。今まで秋季と春季の2回ありましたが、今年度は節約を第一にあげ、年末家族懇親会に力を注ぎました。春季は、家族の方が多数参加でき楽しんでいただける企画としてミュージカルを選びました。

私は、むかしロンドンでローラースケートで舞台狭しとかけめぐるミュージカルを見て、とても感激しました。8年ぐらい前には「キャッツ」の名古屋公演も楽しみました。

劇団四季から私宛てに初日招待公演のチケットが届くようになったおかげで「オペラ座の怪人」「美女と野獣」「キャッツ」を最前列で観ることができるようになり、いつも感動し楽しく見させていただいております。こう見えても、私は隠れたミュージカルファンの一人なのです。

今回の『コーラスライン』は随分前に、同名の映画が上映され、とても感動した記憶があります。この作品は、ブロードウェイの演出家マイケル・ベネットが、ミュージカルのオーディションをそのまま舞台化するという、とても斬新なアイデアから生まれた作品です。劇団四季はこの作品を四季のミュージカルの原点とも言っています。ぜひ、お楽しみください。

◆出席報告

会員 71(66)名 出席 40名

出席率 60.61%

前々回 5月9日 (修正出席率) 100%

◆ビジター数 (5/23) 77名

◆ゲスト紹介

米山奨学生 ウディン君

青少年交換学生 ケイティちゃん

“ ルシアナちゃん

ホストファミリー 水野 園子さん

三好親睦活動委員長挨拶

本日はお忙しいなか、ご夫人、ご家族の方々多数出席頂き有難うございます。れんが家さんでお食事を召し上がって頂いた後は、あいにくの雨で移動にご不自由をおかけしますが、年金会館ホールにてミュージカルをご堪能下さい。又、座席が銘々離れておりますのでご迷惑をおかけしますがご了承下さい。

田部井幹事報告

1. 次回30日の例会は、青少年交換学生ケイティが、6月20日に帰国されますので送別会を兼ねて開催致します。多数のご出席をお願い致します。

例会 (れんが家) 風景

5時から始まった例会では、久しぶりのご家族参加の為か食事に花が咲き、美味しいお弁当に舌づつみを打ち、その後ミュージカルで眠らないように(?)とアルコールを控える姿もちらほら。



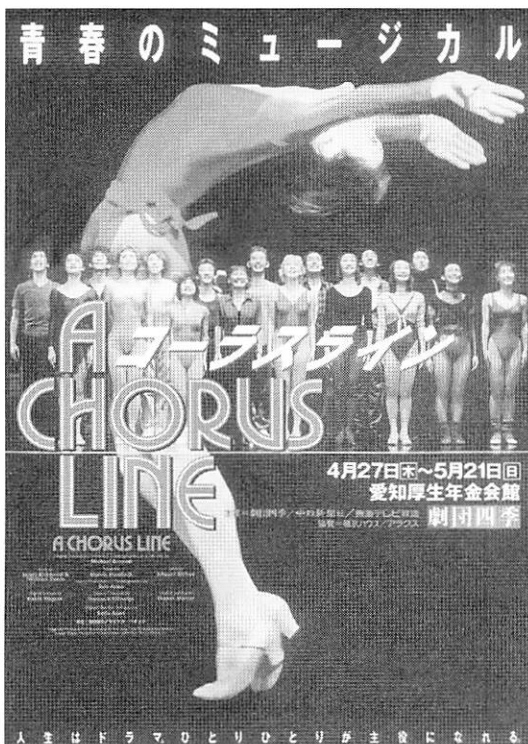
ご家族で参加の方々



都合がつかず、今回ご夫人だけで参加という方も！

ミュージカル「コーラスライン」観劇

ご家族33名、留学生3名を交え総勢80名と予想を上回わり多数ご出席頂いた春季家族会は、場所を愛知厚生年金ホールに移動し、6時30分より開演で夜ということもあり華やかな雰囲気の中、“何度も観た”“初めて観る”方など。



「コーラスライン」はオーディションを受けようとするコーラスダンサーのミュージカルで装置もなく衣裳もレオタードとシンプルな舞台に17人のダンサーが踊りたい！舞台に立ちたい！というそれぞれの思いを胸に秘め、踊る姿は感動でした。

先々週の記録

第852回 平成12年5月16日(火)

晴

◆“我等の生業”

◆出席報告

会員 71(66)名 出席 55名
出席率 83.33%
前々回 5月2日 (修正出席率) 96.92%

◆ビジター紹介

2000～01年度ガバナー補佐 星川 直志君
2000～01年度ガバナー補佐幹事 渡邊 泰彬君

◆ゲスト紹介

中部リサイクル運動市民の会 和喜田恵介氏

ニコボックス

次年度ガバナー補佐 星川 直志君

次年度ガバナー補佐幹事 渡邊 泰彬君

お世話になります。

秋山 茂則君 本日早退させていただきます。

小坂井盛雄君 昨日電話で本日のクラブアセンブリーに、ロータリー財団副委員長として代理出席を依頼されましたが、所用と重なりお役に立てませんでした。ご免なさい、大谷さん。

松居 敬二君 ニコボックス予算達成の為に。

水野 民也君 5月23日よりオープンの星ヶ丘駐車場招待券さしあげます。

和田 正敏君 ニコの協力よろしくお願いします。

鷺野 義明君 山田さん曲付けありがとうございました。

足立 一成君、二村 聡君、萩原喜代子さん、伊原正躬君、池田 隆君、池森 由幸君、石黒 正則君、神谷 幹雄君、加藤 重雄君、加藤 大豊君、小林明君、小山 雅弘君、黒須アイ子さん、牧野登志子さん、三輪 康君、三好 親君、水野 賀續君、水谷 祥督君、森 幸一君、本山 孝君、西川 豊長君、西野 英樹君、大谷 和雄君、尾関 武弘君、鷺谷 龍男君、佐久間良治君、佐野 寛君、笹野 義春君、鈴木 正男君、鈴木 理之君、竹内 眞三君、舎人 経昭君、魚津 常義君、山田 壽勝君、山本 英次君、吉田 節美君、吉田 玄君
次期ガバナー補佐をお迎えて

三好親睦活動委員長より報告

観劇家族会多数の方にお申し込み頂きまして有り難う御座いました。

19日(金)午後5時れんが家、その後午後6時30分より厚生年金ホールにて「コーラスライン」観劇となっております。観劇チケットは当日お渡し致します。

田部井幹事報告

1. 次回例会は19日(金)で23日(火)の例会はございません。
2. 次々回30日は最終夜間例会で、青少年交換学生ケイティが6月20日に帰国されますので、送別会を兼ねて開催致します。多数のご出席をお願い致します。
3. 名古屋北RCよりカメラ友の会のご案内が来ております。興味のある方はお出掛け下さい。(5/30～6/5 NHK名古屋放送センタービル2F展示コーナー)

和田会長挨拶

すべての生命の遺伝子、特にヒトの遺伝子が解明される時、なにがおこるか？ 宇宙と地球の環境を考える以上に、生命の環境・保護が最重要課題だと考えます。

5月3日のニュースでもイギリスのブレア首相と森首相は、沖縄サミットの議題に遺伝子問題を最重要課題と報じていました。「なぜ??」

遺伝子問題・ヒトゲノム計画について、インターネットから調べ簡単に話します。

ヒトの設計図である8万の遺伝子、そしてそれを形作る約30億対のDNA塩基。これらをすべて解読し、DNAの配列及びその一つ一つの役割を明らかにしようという壮大なプロジェクトが、1984年アメリカのシンスハイマー博士によって発案され、1990年15年先を目標に、ヒトゲノム(解析)計画がスタートした。

プロジェクトの中心となっているアメリカ、フランス、イギリス、日本、ドイツといった国々を統括しているのがHUGO(ヒトゲノム解析機構)、世界中のゲノム研究者たちによってつくられた国際組織である。解析されたゲノム情報はHUGOが中心となってコンピューターのネットワーク上で管理し、他の研究所が明らかにした結果を誰でもすぐ知ることができるようにしている。

本来ヒトゲノム計画は国家全体を上げた公的なプロジェクトとして進められてきた。ところがそこに企業の存在が現れた。ヒトの設計図であるDNAの塩基配列が明らかになれば、今までとは比較にならないような医薬品が開発できることは必至である。つまりこれを手に入れた各医薬品会社は莫大な利益をこうむることができるのだ。医薬品会社の中には、次々と遺伝子を発見してはその役割もわからぬままとりあえず特許を申請しているところもある。

これを目の当たりにしたイギリス、アメリカ、日本が、個別の会議を開き、更にサミットで統一見解を出すことになるようです。たとえば、遺伝情報をどんどん公表してしまうことにより特許をとれなくしてしまう方法です。とにかくすべて読み取ってしまうことを最重点におき、解読は2003年に完了の予定です。

ヒトゲノム解析が完了すれば、ヒトの進化の歴史が解明されます。遺伝子疾患の原因追究やその治療法開発だけでなく、バイオ技術、生命科学などの各分野は飛躍的な進歩をするでしょう。しかしそれと同時に 1) ゲノムの個人データは誰のもの？ 2) 遺伝子診断？ 3) デザイナーベビー 4) 特許の申請など、さまざまな問題・倫理的問題などが生じてきます。みなさま!! どう考えられますか？

我々は残念ながら最先端の遺伝子治療を受ける時代まで生きられません。そこで6月の私のスピーチの時間を、職業奉仕の時間に当てたいと考えています。

皆様、どんな質問でもけっこうです。よろしければ質問事項をFAXでお知らせください。できるかぎりお答えしたいと思います。

◆講演

“リサイクルステーションでつながる

市民・企業・行政”

中部リサイクル運動市民の会 和喜田恵介氏



先日、ライラセミナーで知り合った友人から、写真が届いた時に、私はライラセミナーのことをふと振り返ってみました。「なぜライラセミナーが有意義なイベントであったか？」と考えてみたのですが、その理由は「地域社会と私」「私のできる環境保全」「私のできるボランティア」という「テーマ」設定が非常に的確であったからではないかと思いました。

これらのテーマに共通する「私」という言葉は、ロータリークラブの「I serve」の理念に基づいての表現であると思いますが、なぜ私がこの「私」ということばに注目するかというと、近年、市民運動あるいは、奉仕活動のスタイルが、「啓蒙・啓発」から「実践・行動」へと移ってきていると感じているからです。リサイクルを例にとると、今の若い人達は「リサイクルをしたほうがいい」ということは既に知っています。今、若い世代が話し合わなければいけないのは、「じゃあ、『私』はいったい何ができるか？」ということであり、それをテーマに掲げたことが、ライラセミナーを成功に導いた一つの要因だと思います。

この「啓蒙・啓発」から「実践・行動」へという流れに沿った、私達中部リサイクルの活動の一つが「リサイクルステーション」です。リサイクルステーションとは、1991年から継続的に実施している、スーパーなどの駐車場で資源の拠点回収をするシステムのことです。アルミ缶・スチール缶・生き

びん・カレットびん・新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック・トレイ・衣類を回収しており、現在、名古屋市内に34ヶ所あります。去年には約4270トン回収、資源化しました。リサイクルステーションは、市民が分別・ボランティア、企業がスポンサー・ボランティア・広報協力、行政が補助金・広報協力という役割分担をしています。これはごみ問題においては、すべてのセクターが被害者であり、加害者であるという考えに基づいています。このようなシステムを街に増やしていくことによって、「リサイクルしたほうがいいのは分かっているけど…」という人たちに「行動」できる場を提供しようと考えています。

なぜ、リサイクルステーションのことを話したのかというと、過去に千種ロータリークラブの久保田さんが私を訪ねて下さり、千種ロータリークラブとして私たちの活動に何か協力できないかという話をいただいたからです。私は、今回のライラセミナーで拝見したロータリーの皆様の奉仕の精神を地域社会で継続的に実践するには、リサイクルステーションが絶好の活動であると思いますので、皆様ぜひ一度、リサイクルステーションを見学してみてください。宜しくお願いします。

例会変更のお知らせ

- 名古屋みなとRC 6/2(金)夜間例会の為、名鉄ニューグランドホテルにて18時～
- 名古屋昭和RC 6/12(月)夜間例会の為
- 名古屋名東RC 6/20(火)創立記念夜間例会の為、18時～
- 名古屋名南RC 6/20(火)IDMの為、名古屋マリオットアソシアホテルにて
- 名古屋西南RC 6/22(木)親睦夜間例会の為

ロータリーアクトクラブよりお知らせ

6月第1例会

日時 6月17日(土) 開始19:00
場所 KanKara (中区錦2-12-6)
テーマ 「お疲れさま! 打ち上げだよ」
担当 クラブ奉仕委員会

6月第2例会

日時 6月20日(火) 点鐘19:00
場所 名古屋ガーデンパレス
テーマ 「1年の反省」
担当 役員

○その他の行事 ○

◎R.I.D.2760 ロータリーアクト海外研修

日時 6月2日(金)～7日(水)
場所 イギリス

◎指導者研修会

日時 6月24日(土)～25日(日)
場所 豊橋グランドホテル
参加者 出席義務者

◆次回例会 (6月6日)

地区協議会報告